

多度津町部活動地域展開についての展望

ターゲットは2つだけです！

スリム（自走）

広域化

依頼

適材指導者発掘のために、多くの手段で調査、お願いを行う。

少子化→教員減

多度津に本来いるはずの指導者・潜在的な指導

町として、まだあぶりだせていない。

単独校では、現在の部活動（クラブ）を維持することは不可能になります。1町1中学校ではなおさら対応が難しく、早急な対応が望まれます。

取組自体を「スリム化」「柔軟性をもって」考えます。多忙な教員でも取組んでいた部活動。思ったより簡単に取組めるのが地域クラブ活動です。したがって、まずは手を挙げてもらうことが大切になります。多度津の子どもたちのために、ぜひ積極的に手をあげてもらいたいと考えています！

広域化自治体の現状を探ります。
多様な選択肢の実現を目指します。

原則

今後6年間で、地域展開を実施しなくてはならない。
(国の方針)

民間企業支援を模索します。(コスト減も含む)

他の施策との関連も模索します。

○ 早くやっていただける競技団体は、それだけ優先されます！(補助は単年度で行われるからです。)

○ 多度津町は、認定地域クラブ活動の認定要件を柔軟に捉えます(ぜひ手を挙げてください)

○ ボランティア活動など、誰でも簡単に取組める受け皿を作り、生徒の参加を促します。

○ すべての競技を継続することではなく、少子化にも対応できる受け皿の確保こそが大切です。

広域化自治体の理解と確認

多度津だけでは絶対に対応できない現実を認識する。(5年後)

積極的な広報を行います！

方法論

実現のための課題解決を！

地域の方の理解をお願い(広報・周知)

早期の地域展開は、施設・補助・時間等の優位性を伴います。

競技団体の思いも大切に、現実的解決策を。

多度津の認定地域クラブ活動は、一定の数、他自治体からの生徒を受け入れることを可とします。

方法

兼職・兼業も支援します。

団体の自走が原則です

平日部活動の展開も進めます。

クラファン等の利用を支持します。

